

道の駅ちくら潮風王国大規模改修工事設計業務委託特記仕様書

業 務 名	道の駅ちくら潮風王国大規模改修工事設計業務委託
場 所	南房総市千倉町千田 1051 番地
履 行 期 間	契約日の翌日から令和 8 年 3 月 1 9 日迄（但し、実施設計に係る概算の工事費について令和 7 年 1 0 月 3 1 日迄に提出すること。）
委 託 概 要	本業務は、道の駅ちくら潮風王国大規模改修工事を実施するための実施設計業務委託である。
1. 適用範囲	<p>（1）本特記仕様書は、南房総市が実施する「道の駅ちくら潮風王国大規模改修工事設計業務委託」に適用する。</p> <p>（2）本業務の実施にあたっては、本特記仕様書によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部「公共建築設計業務委託共通仕様書」を準用する。</p>
2. 敷地概要	<p>（1）敷地面積 29,300 m²</p> <p>（2）用途地域建築基準法第 6 条及び第 2 2 条指定区域外、都市計画区域外</p>
3. 既存建物概要	<p>（1）水産振興施設</p> <p>用途 物品販売業を営む店舗</p> <p>規模 平屋建て 延べ床面積 1,628.78 m²</p> <p>構造 鉄筋コンクリート</p> <p>（2）ゴミ置き場</p> <p>用途 倉庫</p> <p>規模 平屋建て 延べ床面積 38.44 m²</p> <p>構造 コンクリートブロック造</p> <p>（3）消火栓ポンプ・プロパン室</p> <p>用途 倉庫</p> <p>規模 平屋建て 延べ床面積 16.32 m²</p> <p>構造 コンクリートブロック造</p> <p>（4）浄化槽ブロワ室</p> <p>用途 倉庫</p> <p>規模 平屋建て 延べ床面積 16.32 m²</p>

	構造 コンクリートブロック造
4. 設計条件	<p>南房総市道の駅再生計画を基本として、道の駅ちくら潮風王国大規模改修工事の改修案を提案・計画協議の上、実施設計業務を行う。</p> <p>(1) 要求事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大型駐車場整備・プール（トイレ含む）撤去改修 2. トイレ内装改修・シャワーコーナー新設 3. 飲食テラス新設 4. 倉庫新設 5. 仮設店設置 6. オフィス改修 7. 2階物置撤去・内装等改修 8. いけす解体、休憩スペース（カウンター設置）改修 9. 外構・植栽 10. サイクルステーション設置 11. 電気設備改修 12. 機械設備改修 <p>※その他留意事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本施設は、観光施設であり、かつ商業施設であることに留意し、集客力向上のための空間デザインや、販売効率の向上につながる商品・陳列什器のレイアウト等に配慮した設計内容にすること。 2. 道の駅登録・案内要綱に沿った設計内容にすること <p>(2) 概算工事費</p> <p>278,126 千円程度（税込み）</p> <p>※市の方針を反映させ精査検討の上、本業務にて決定する。</p>
5. 委託範囲	<p>(1) 実施設計に関する標準業務</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 要求等の確認 2. 法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ 3. 実施設計方針の策定 4. 実施設計図書の作成 5. 概算工事費の検討

	<p>6. 実施設計内容の建築主への説明等</p> <p>7. 設計意図を正確に伝えるための質疑応答、説明等</p> <p>8. 工事材料、設備機器等の選定に関する設計意図の観点からの検討、助言等</p> <p>(2) 実施設計に関する追加業務</p> <p>1. 積算業務</p> <p>2. 建築確認申請等に関する手続き業務</p>
6. 適用基準等	<p>(1) 適用する基準は次の通り。</p> <p>1. 国土交通省が定める官庁営繕の技術的基準。また、業務を実施するにあたり次の法令等を遵守するものとする。</p> <p>2. 建築基準法、その他関係法令。</p> <p>(2) 単価の優先順位は次の通り。</p> <p>1. 千葉県営繕工事単価</p> <p>2. 物価資料</p> <p>3. カタログ等</p> <p>4. 見積</p>
7. 提出図書等	<p>(1) 設計図製本（2つ折製本） 2部（A2）</p> <p>(2) 縮小版製本（2つ折り製本） 5部（A3縮小A4版）</p> <p>(3) 縮小版白焼き 2部（A3縮小バラ）</p> <p>(4) 内訳書（金入り） 1部（ファイル綴じ）</p> <p>(5) 内訳書（金抜き） 1部（ファイル綴じ）</p> <p>(6) 数量積算書 1部（ファイル綴じ）</p> <p>(7) 打合せ記録簿 1式（ファイル綴じ）</p> <p>(8) 外観・内観パース図 1式</p> <p>(9) 各種電子データ 1式（CD-R）</p> <p>※設計図書（CADデータ及びPDFデータ）、内訳書（RIBCデータ及びExcelデータ）</p>
8. 業務の処理	<p>(1) 受託者は業務の詳細及び当該工事の範囲について、市担当者との連絡を密にとり、かつ十分に打ち合わせし、業務の目的を達成すること。</p> <p>(2) 受託者は市が行う工事発注業務への協力を求められた場合は、指示の範囲で協力すること。</p>

	<p>(3) 受託者は、最新の国土交通省官庁営繕関係技術基準類等に基づき業務を実施するものとし、他の基準等を適用する場合は、予め調査職員の承諾を得なければならない。</p> <p>(4) 本事業における、財源等の確保に必要な資料等、これら市における必要資料の作成に協力を行うこと。</p> <p>(5) 積算数量調書の作成は、「営繕積算システムR I B C」((一財) 建築コスト管理システム研究所) の内訳書数量入力システムにより行うこと。</p>
9. 手続書類	<p>受注者は、業務に着手するときは次の書類を提出すること。</p> <p>(1) 着手届</p> <p>(2) 工程表</p> <p>(3) 設計担当者名簿及び経歴書</p> <p>(4) 協力技術者名簿及び設計事務所経歴書</p> <p>(5) 業務計画書</p> <p>受注者は、業務が完了したときは次の書類を提出すること。</p> <p>(1) 完了届</p> <p>(2) 委託業務成果品引渡書</p>
10. 「契約の内容に適合しないもの」の補正	<p>業務の完了後、設計内容に「契約の内容に適合しないもの」が発見された時は、市の請求により受託者は速やかに自己の負担で補正すること。</p>